

# ビニールハウスを組み立てよう!!

標準型

【例】間口3.0間(5.4m)奥行6間(10.8m)の場合

標準型

## STEP 1 ハウスを組み立てる前に確認しましょう

### ① 道具を揃えましょう

- メジャー
- 脚立
- 水平器
- ハンマー
- 切断道具(金のコ・グラインダー)
- インパクトドライバー(プラスドライバー)
- 延長コード
- マジックペン
- 水糸
- はさみ・カッター
- スコップ
- 金テコ

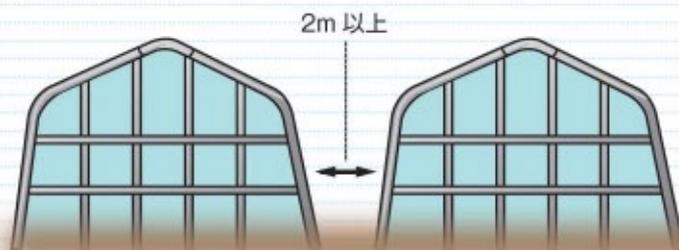
### ② ハウスを建てる前に確認しましょう

#### ■建てる場所を選びましょう

- ・水はけがよい
- ・地盤がしっかりしている
- ・平らな場所

#### ■ハウス間の距離を気をつけましょう

ハウス同士の間隔を2m以上離して建ててください



## STEP 2 骨組みを建てましょう

### ① 地どり作業をしましょう

**作業1** ハウスを建てる基点Aを決めます。

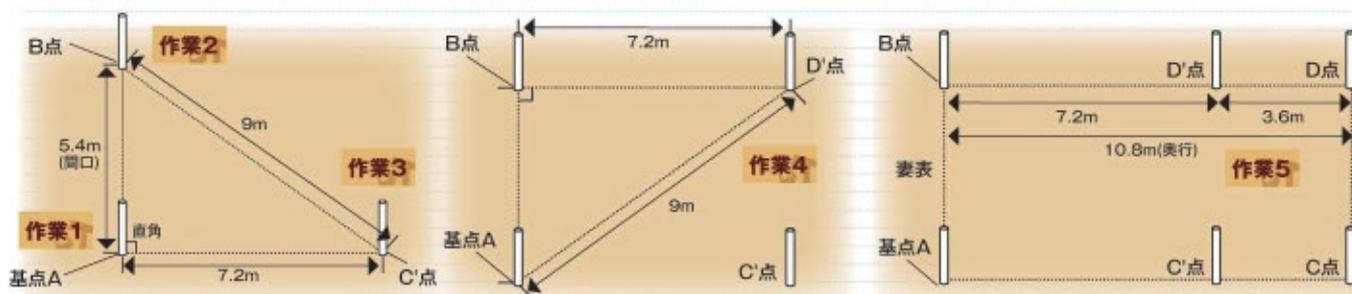
**作業2** 基点Aから間口の長さ分をB点として目視で仮決めします。  
※今回は間口が5.4mなので、基点Aから5.4mの地点をB点として仮決めします。

**作業3** 基点Aから7.2m、B点から9mで交わる地点をC'点とし、杭を打ちます。

**作業4** B点から7.2m、基点Aから9mで交わる地点をD'とし、杭を打ちます。

**作業5** C'点・D'点を奥行の方向に長さ分を延ばしてC点・D点とし杭を打ちます。  
※今回は、奥行10.8mですので3.6m延ばします。

地点間の寸法早見表	間口寸法		4.5	5.4
	A-B間(m)			
	A-C'間 B-D'間(m)	6	7.2	
A-D'間(m)		7.5	9	



注意



間口2.5間・3間では部材が異なります。

## ② アーチパイプを組立てましょう

**作業1** アーチパイプに図のように、埋め込み深さと曲がりはじめに印をつけます。

**作業2** アーチパイプを外ジョイントに止まるまでしっかり差し込みます。

**作業3** 金テコを使って45cm間隔で穴をあけ、埋め込み位置に合わせてアーチパイプを建ててます。

**作業4** アーチパイプの印をつけた肩の高さに水糸を張ります。

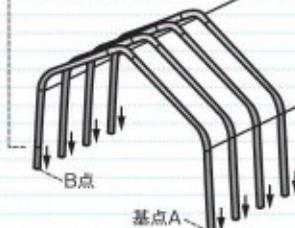
### 必要な部材

- 外ジョイント
- アーチパイプ

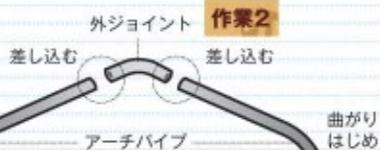
間口	2.5間	3.0間
埋め込み深さ	30cm	30cm
腰高	150cm	160cm

### 作業3

金テコを使って、穴を45cm間隔であけておき、そこにアーチパイプを差し込んでいく。



### 作業2



### 作業1

印をつけます

埋め込み深さ

### 作業4

差し込んだ後、印をつけた部分に水糸を張る。

## ③ 奥行直管パイプを取り付けましょう

**作業1** 直管パイプを接続します。

**作業2** 天井の直管パイプをフックバンド、ワイヤーティワンを使って取り付けます。

**作業3** 水糸に揃えて肩の直管パイプをクロスワン・ワイヤーティワンを使って取り付けます。裾の直管パイプを取り付けます。

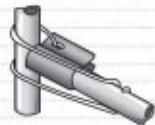
**作業4** バンド止め用パイプを設置する (パイプアーチの外側すぐの位置) 3.6m間隔でラセン杭をまわしながら地中に入れる。(ラセン杭頭部穴にパイプを差し込む)

**作業1** 直管パイプを準備する



必ず直管パイプの高さを揃えてください。そろっていないとハウスにねじれが生じて強度のあるハウスを建てられません。

ワイヤーティワン



クロスワン

ピーククロスワン



くさびを打ち込む



直管パイプ

ラセン杭

ワイヤーティワン



**作業4** 裾の直管パイプは、ラセン杭をねじ込みラセン杭のフックに直管パイプを通します

# ビニールハウスを組み立てよう!!

標準型

【例】間口3.0間(5.4m)奥行6間(10.8m)の場合

## STEP 3

### 妻面を建てましょう (間口3.0間)

#### ① 妻柱を建てましょう

#### 必要な部材

- 直管パイプ ●ユニバーサルジョイント ●ビニペット
- ビニエースパイプジョイント ●コーナージョイント

作業1

妻柱の位置をドア位置を基準に測定して決めます。  
(妻面アーチの真下)

妻柱間隔早見表

間口	2.5間	3.0間
ドア側	55cm	70cm
ドアなし	64cm	77cm

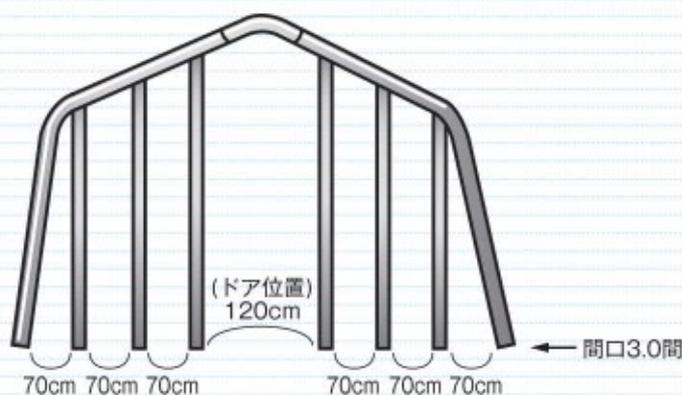
作業2

妻柱の位置で金でこで穴をあけます。(深さ30cm)

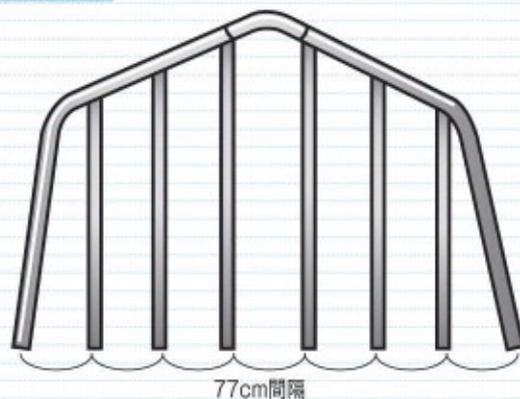
作業3

妻柱の長さに合わせてパイプをカットします。(埋込み分30cmを加えます。)

ドア側

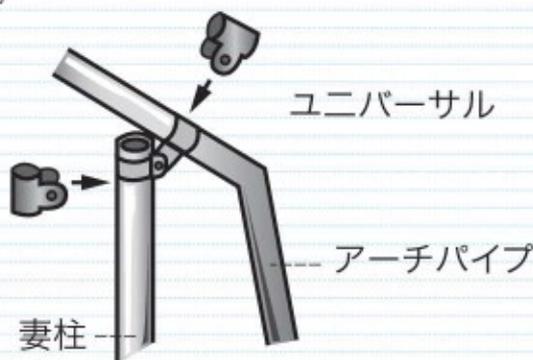


ドアなし側



作業4

妻柱を穴に差し込んで建てて、パイプアーチとユニバーサルを使い、仮止めします。  
仮止め後、水平器で垂直になっている事を確認し、固定します。



水平器を使用し、垂直になっている事を確認して下さい。  
垂直に建てられていないと、きれいにハウスを建てる事が出来ません。

注意



間口2.5間・3間では部材が異なります。

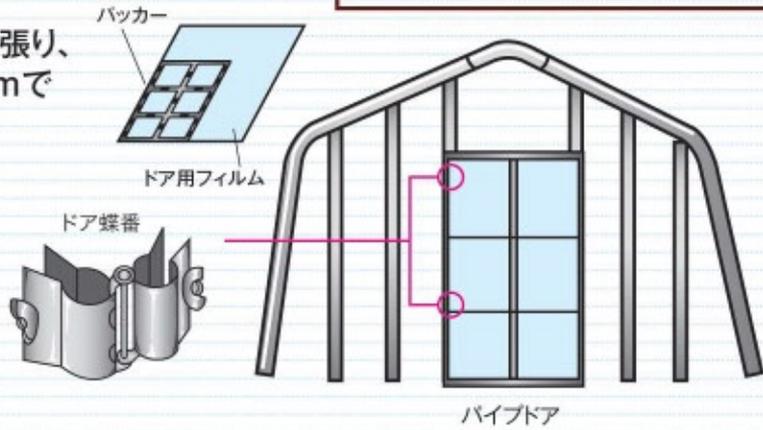
## ② パイプドアを取り付けましょう

### 必要な部材

- パイプドア ●ドア蝶番
- ドア用フィルム ●パッカー

**作業1** ドアのパイプ枠にビニールを張り、ロングパッカーを10～15cmでカットして押さえます。

**作業2** ドア蝶番を使用し、妻柱に取り付けます。



## ③ ビニペットを取り付けましょう

### 必要な部材

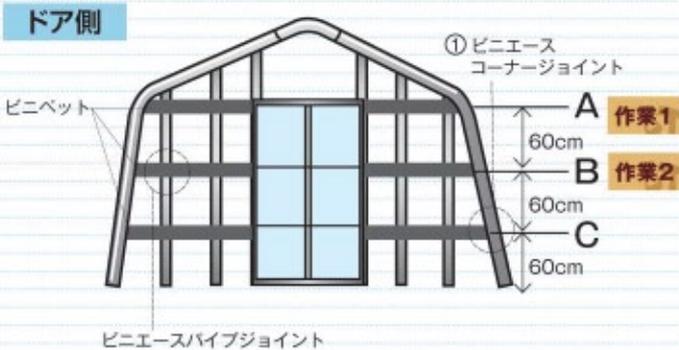
- ビニペット
- ビニースパイブジョイント
- ビニースコーナージョイント
- パイブジョイント

**作業1** パイプドアのすぐ上部Aに、ドアの開閉のじゃまにならない様にビニペットを取り付けます。

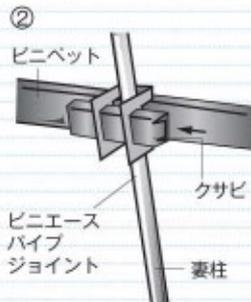
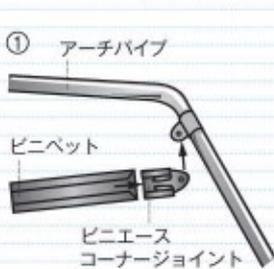
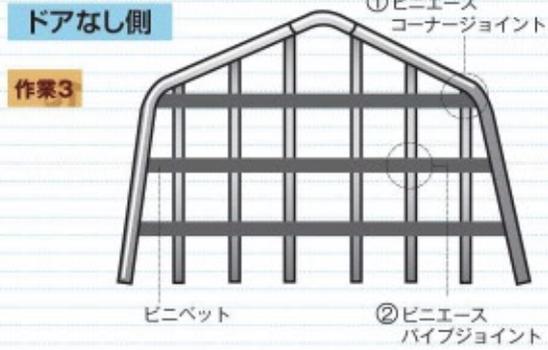
**作業2** ビニペットを必要な長さにカットして、B・Cの位置に取り付けます。(アーチパイプにはコーナージョイントを使用し、妻柱にはパイブジョイントを使用します。)

**作業3** ドアなし側もビニペットを必要な長さにカットして取り付けます。(アーチパイプにはコーナージョイントを使用し、妻柱にはパイブジョイントを使用します。)

ドア側



ドアなし側



水平器を使用し、垂直になっている事を確認して下さい。

# ビニールハウスを組み立てよう!!

標準型

【例】間口3.0間(5.4m)奥行6間(10.8m)の場合

## STEP 4

## フィルムを張りましょう

**ONE POINT** 風の無い時に作業しましょう。

### ① 側ビニールを張りましょう



※風の無い時に作業しましょう。

#### 必要な部材

- パッカー ●ヒモ
- 側ビニール(ハトメ付)
- ハウスバンド
- ビニベット ●スプリング

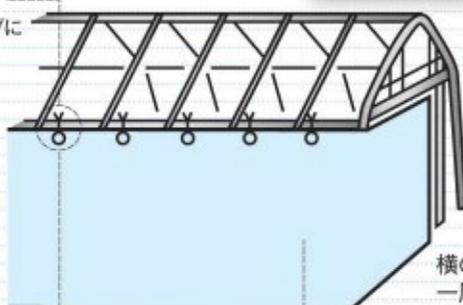
作業1

ドア面からハトメ部がある方を上にし、ビニールをハウスに沿って一周して張ります。

**ONE POINT** 隙間が出来そうな場所はパッカーで押さえて下さい。

ハトメ付なので肩の直管パイプにくくりつける

ハトメを使って約20cmにカットしたハウスバンドやヒモなどで固定して下さい。



間隔はアーチパイプとアーチパイプの間にくくりつける。片方ハトメ付ビニール(50cm間隔)

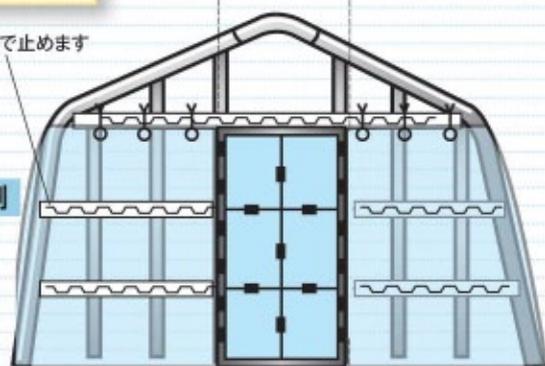
スプリングで止めます

ドア側

横の部分を一周する。

側ビニールの張りはじめ

側ビニールの張り終わり



パッカーで固定

### ② 屋根ビニールを張りましょう



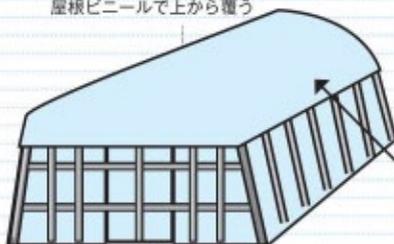
#### 必要な部材

- 屋根ビニール ●スプリング
- パッカー

作業1

折りたたまれた屋根ビニールを横に広げます。

屋根ビニールで上から覆う



作業2

屋根ビニールの中心を天井パイプに合わせて展張します。

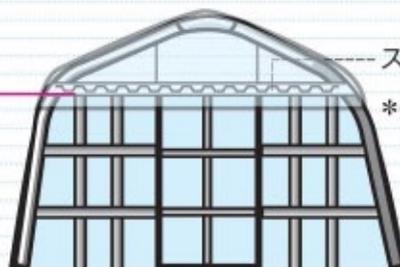
外側から見て文字が正しく読めるように張って下さい。

作業3

屋根ビニールを左右均等にピンと張り、展開後裏面にスプリングで固定します。



スプリング



スプリングで固定

\*長いフィルムはカットする

注意



間口2.5間・3間では部材が異なります。

### ③ ハウスバンドでビニールを固定しましょう。

必要な部材

●ハウスバンド

作業1

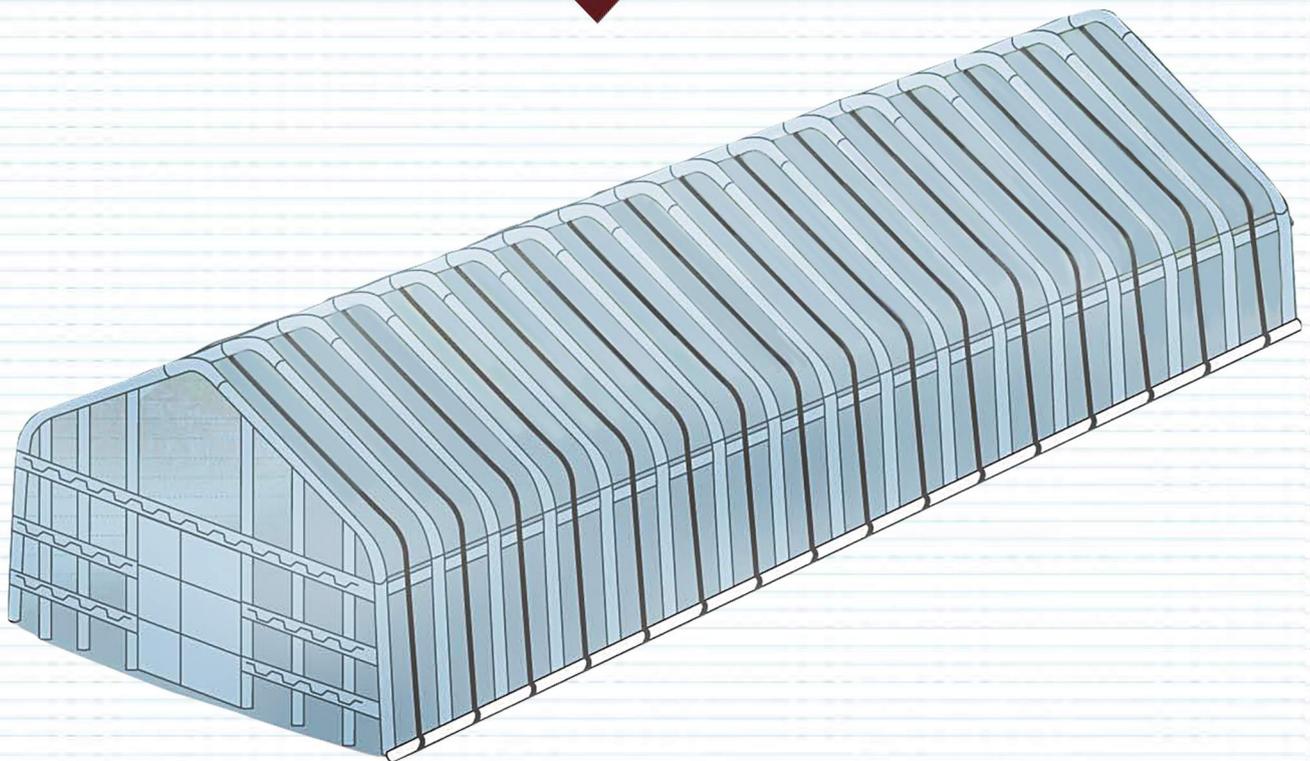
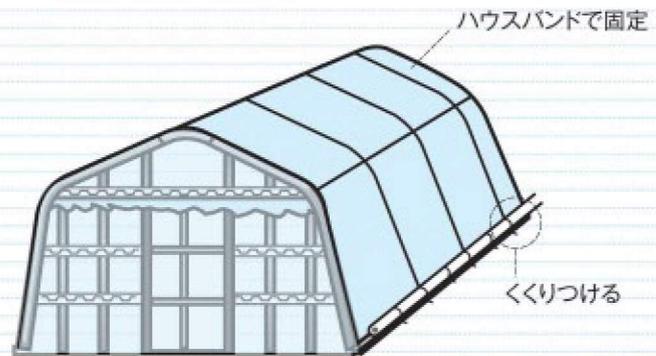
事前にハウスバンドを必要な長さにカットします。

作業2

各パイプアーチの間にたるまないように両側の奥行パイプにくくりつけます。



ハウスバンドはたるまないようにピンと張って下さい。両側の奥行パイプにくくりつけます。



作業お疲れ様でした。完成です。